

臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報は厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話： 03-3541-5151

担当者の所属・氏名

女性総合診療部 山中 美智子

【研究責任者】

聖路加国際病院 女性総合診療部 山中 美智子

【研究代表者】

杏林大学医学部客員教授 楠田 聡

子宮収縮抑制剤の新生児への影響調査・検討

1.研究の対象

2014年1月1日～12月31日に妊娠32週0日～36週6日の間に当院で出産された方とそのお子様

2.研究の目的・方法

子宮収縮抑制剤（硫酸マグネシウムおよびリトドリン塩酸塩）が投与された方のお子様における高カリウム血症および低血糖症の発生状況を診療録（カルテ）に記載されている内容に基づいて調査します。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2018年3月31日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

【情報】ご本人の病歴、硫酸マグネシウム・リトドリン塩酸塩使用の有無、分娩週数、お子様の出生時体重、性別、高カリウム血症および低血糖症の発生状況 等個人が特定されるような、氏名、診察券番号、生年月日、居住地などは報告対象とはなりません。

4.外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできないWebを使って行います。データと研究の対象の方との対応表は、当院の研究責任者が保管・管理します。

5.研究組織

全国の周産期医療施設 355 施設

大学病院や地域の基幹・中核病院などが含まれます

日本産科婦人科学会のHP から検索が可能です

(http://www.jsog.or.jp/public/shisetu_number/)